

基礎工事用機械を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種 (小)	事故の 型	労働者 規模
2017	1	11～ 12	地盤補強工事現場内で、作業員が補強材に掛けていた玉掛けワイヤーを外している時に運転士が圧入機を動かしたため、玉掛けワイヤーが施工機械のリーダーについているボルトに引っかかり、補強材と玉掛けワイヤーの間に左小指が挟まれ負傷した。	19	30202	7	30 ～ 49
2017	4	10～ 11	被災者がボーリングマシンを相方と移動作業中、油圧シリンダーをにぎり、油圧レバー操作を行った時、油圧シリンダーに挟まれ指を被災した。	53	30105	7	1 ～ 9
2017	4	15～ 16	鉄筋コンクリート造15階建て住宅建設工事現場で、杭打機の解体中に吊荷がはね上がり、杭打機と吊荷に手を挟まれた。	21	30201	7	1 ～ 9
2017	6	13～ 14	重機旋回中、振れ止めが単管パイプと接触しそうになった為、手を添えて振れ止めを動かそうとしたところ、単管パイプと振れ止めの間に右手小指を挟み被災した。翌日より軽作業を行っていたが、その後、患部が悪化した。	19	30201	7	1 ～ 9
2017	6	15～ 16	杭打作業中、ロッドを引き抜き、杭打機旋回中に、他のヘッドに接触しそうになったので、ロッドを手で押しに行ったところ、ロッドとヘッドに挟まれた。	49	30201	7	10 ～ 29
2017	6	8～9	現場内作業（柱状改良杭）中に、オーガー先端の拡張刃の作業不良に気づき、セットハンマーで不良箇所を叩いた際に、泥か礫が飛散し右	50	30199	4	1 ～

			目に当たり被災した。				9
2017	7	10~11	支社機材置場にて、コアボーリングマシンを専用車両から荷下ろし中 誤ってコアボーリングマシンのキャスター部を右足に当て、右第2中 足骨を骨折した。	43	30106	3	10 ~ 29
2017	7	14~ 15	新築工事において、仮囲いの作業中、杭打機で単管パイプを地面に打 ち込んでいたときに傾いてきたため、戻そうと思い機械を止めたが接 触不良で止まらず、咄嗟に左手を添えた際に左母指をプレスした。	60	30201	7	—
2017	10	10~ 11	被災者がロッドを繋ぐ為、地上4.3mの高さで安全ブロックを装着し、 止まっている振れ止めに足をかけて作業を行っていたところ、杭打機 オペレーターの誤作動で1.5m振れ止めが落下した。作業箇所から 19m上で安全ブロックのワイヤーが何かに引っ掛かったのと、被災者 が落ちた衝撃とで、安全ブロックのワイヤーが切れ、被災者は振れ止 めの肩に尻もちをつく形になってしまい、臀部挫創してしまった。	27	30201	1	1 ~ 9
2017	10	14~ 15	メタルロード工事を施工中、50tクローラクレーンでグウンザホール ハンマとリーダーを吊り込み削孔位置にセットする際クレーン本体が 転倒し約6m下に落下した。下部の削孔口付近にて作業中の被災者に クレーンが直撃し死亡した。詳細については現在調査中。	27	30105	1	1 ~ 9
2017	10	14~ 15	工区道路改良工事の現場にて50tクローラクレーンにリーダーとハン マーを設置し削孔位置にセット中クレーン本体が落下し、クレーンの オペレーターが負傷した。詳細については現在調査中。	44	30105	2	10 ~ 29
2017	10	14~ 15	高さ約2.5メートル付近で重機のリーダー部分の解体作業中にパイプレ ンチでボルトナットを取り外している際、勢いあまって転落し、右手 首を骨折した。	36	30201	1	1 ~ 9

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_06.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html)